

福祉関連高校生徒交流会

1 日程

8月2日（金）産業教育フェア第1日目（現代産業科学館）

9：20～ 9：30 受付

9：30～ 9：40 開会行事

9：40～ 9：50 各校参加者自己紹介

9：50～11：20 DVD視聴 NNNドキュメンタリー

『笑って泣いて寄り添って・リエとナオミ 10年の記録』

11：30～12：00 感想発表及び情報交換

12：00～12：30 産業教育フェア見学

12：30～ 閉会行事

2 参加者

生徒11名，職員10名，教育委員会1名

千葉県教育庁教育振興部指導課 大塚指導主事

千葉県立勝浦若潮高等学校

生徒1名，職員1名

千葉県立鶴舞桜が丘高等学校

生徒2名，職員3名（校長，教諭2名）

千葉県立船橋豊富高等学校

生徒3名，職員1名

千葉県立松戸向陽高等学校

生徒2名，職員5名（校長，教頭，教諭3名）

木更津総合高等学校

生徒3名



3 感想

(DVDを観ての感想及び交流会に参加しての感想)

DVDを観て、「福祉は人を育てる」と強く感じた。2日前まで、実習に行かせていただいていたが、利用者さんに『ありがとう』と言われて、うれしいと思うのは一緒だった。改めて、介護職はやりがいのある仕事だと思った。

感動的なDVD視聴や産業教育フェアの展示をみて、とても楽しませてもらった。機会があれば、また参加したい。

DVDを観て、あきらめなければ夢は叶うことを学んだ。

現代産業科学館内を見学させていただいて、とてもおもしろい場所だと思った。

介護することが、流れ作業にならないように、ノートを1冊ずつ用意し、利用者さんの様子を書き込んでいたことが、とても参考になった。

情報交換や産業教育フェアを見学して、他校で、どのような授業をしているのかがわかったのと、幕張総合高校看護実習ノートがとても丁寧に書かれていたのをみて、自分も丁寧に書いていこうと思った。

DVDを観て感じたのは、

- ・仕事だからではなく、相手のことを考えるのも大事
- ・個人を尊重することも大事
- ・利用者さんとのコミュニケーションがとても大切
- ・個人のニーズに合わせる
- ・相手に喜んでもらうことが一番
- ・介護系の経営をたくさんやることは難しい 等

ドキュメンタリーを観て、介護への思いが、さらに増した。介護実習で、今日感じたことを生かしていきたい。

2人の介護への強い気持ちと、病気にかかっても、自分のやりたい仕事だからといって、最後までやり遂げようとするのは、とてもすごいことだと思った。

たくさんの交流ができて、とてもよかった。

リエさんとナオミさん、本当にすごいと思った。

最初2人で事務所をつくって訪問介護を行いながら、夢である施設づくりに向かっていく。申請しても許可が下りなかったこともあったが、最終的には、2人の努力が認められて、施設(グループホーム)をつくることができたのはすごいと思った。スタッフも増え、訪問介護、デイサービス等、2つ3つの形態をこなしていったのもすごい。利用者さんのことをよく考えて優しく接している。利用者さんをよくみて、利用者さんができることは、利用者さんにやってもらうというのもよいと感じた。私も、このような施設で介護の仕事をしたい。

参加して、とても楽しかった。感じる人が多い1日だった。

お年寄りの手伝いは、すごく大変なことだけど、「ありがとう」のことばで、また頑張ろうという気持ちになれると思った。利用者さんを介護することで大切なことは、利用者さん一人一人をしっかりと理解し、接していくことだと感じた。

DVDを観て、すごく勉強になった。化学はあまり好きではなかったが、いろいろな実験をみておもしろいと感じた。

笑顔でお礼を言われると、確かにうれしいなと思った。心で繋がる介護というものが、DVDを観て、よくわかった。利用者さん一人一人をきちんと大切にみて、自立支援や介護をしっかりと行っていた。とても大変だが、やりがいのある仕事だなと感じた。

見学して、バイオテクノロジーや、光、3Dなど、すごく楽しかった。とても大きなシャボン玉ができて楽しかった。

福祉の仕事は、お年寄りの方を好きなだけではできないが、好きだからこそお年寄りのことを思って一人一人にあった介護ができるのだと思った。

県内の福祉関連高校の生徒が集まり、情報交換できてよかった。

ドキュメンタリーを観て、去年や今年の6月におこなった介護実習とは違った風景だと感じた。自分の考えだが、大きな老人ホームや施設では、利用者さんの数も多く、職員が忙しくなってしまう、利用者さんにあった介護ができづらくなることもあるのかも知れない。DVDの中での訪問介護は、時間は限られてしまうが、利用者さん一人一人にあった介護ができ、コミュニケーションがよくとれていた。それによって、利用者さんの状態や、思っていること、悩み等がわかってくるのではないだろうか。

施設（大きい）では、流れ作業になってしまう。実習で経験したとはいえ、つらいし、残念に思う。人材豊富になれば、もっとしっかり関わっていけるのに。人が多ければよいという話しでもない。お年寄りを好きで関わっている人と、そうでない人とでは、ケアの密度が違う。人をもっと好きになってほしい。介護している人が偉いとか、そんなことはない。お互いがお互いに支え合い、成り立っていることを忘れずにいたい。リエさんとナオミさんは行動力があり、立派な方だと思った。思っていることをなかなか行動に移せずにいることが多いので、見習いたいと思う。自分も慣れてしまっただけで流れ作業にならないように、万が一、流れ作業になってしまったら、それに気づけるようにしたい。また、そのようになってしまった人がいたとしたら、そうなるのはだめだと、しっかりとと言えるように自分の心をもっていたい。

産業教育フェアに初めて参加して、とてもにぎやかで楽しいところだと思った。子どももたくさんいて、楽しんでもらえたのではないだろうか。情報交換の場をもっと設けてほしいと思う。